

ホテル利用規則

当ホテルでは、すべてのお客様に安全かつ快適にお過ごしいただくために、次の規則をお守りいただくようお願い申し上げます。この規則をお守りいただけないときには、ご宿泊のご継続をお断りさせていただくこともございます。

- (1) ベッドの中など火災の発生しやすい場所での喫煙はご遠慮下さい。
- (2) ホテル内で暖房用、炊事用等の火器などはご使用にならないで下さい。
- (3) ホテル内に次のようなものをお持ち込みにならないで下さい。
 - (イ) 動物などその他のペット類一般(ただし、盲導犬は除く)
 - (ロ) 悪臭・異臭を発生するもの
 - (ハ) 著しく多数量な物品
 - (ニ) 火薬・揮発油等発火又は引火しやすいもの
 - (ホ) 所持を許可されていない銃砲、刀剣類
 - (ヘ) その他、他のお客様の安全性を脅かす物件と認められるもの
- (4) ホテル内でとばく又は風紀を乱すような行為はなさないで下さい。
- (5) 備え付けの浴衣、スリッパは客室内のみでご利用下さい。
- (6) ホテル内で他のお客様にご迷惑を及ぼすような大音、放歌、又は喧騒な行為はなさないで下さい。
- (7) 睡眠薬その他の薬物の使用により、他のお客様あるいはホテルに迷惑をかける行為はおやめ下さい。
- (8) 他のお客様に不快感をあたえたり、迷惑をおかけするような疾病をお持ちの方のホテルの利用はお断りさせていただくことがあります。
- (9) ホテル内の諸設備諸物品を当ホテルにご相談なく他の場所へ移動させるなど、現状を変更するようなことはなさないで下さい。
- (10) 不可抗力以外の事由により建造物、家具、備品その他の物品を損傷、紛失、あるいは汚染された場合には、相当額を弁償していただくことがあります。
- (11) 客室を当ホテルの許可なしに宿泊及び飲食以外の目的にご使用にならないで下さい。
- (12) ホテル内の営業施設以外の場所に許可なく立ち入ったり、立ち入りを強要なさないで下さい。
- (13) ホテル内に当ホテルの許可なしに飲食物をお持ち込みになったり、外部からの出前をおとりになることはなさないで下さい。
- (14) ホテル内では当ホテルの許可なしに、広告物の配布、掲示又は物品の販売などはなさないで下さい。
- (15) 廊下やロビーなどの場所に所持品を放置なさないで下さい。
- (16) ホテルの外観を損なうようなものを窓側に陳列なさないで下さい。
- (17) 忘れ物などのお預かり品の保管期限は、特にご指定のない限り1ヶ月とさせていただきます。
- (18) お忘れ物、遺失物の処置は法令に基づいてお取り扱いさせていただきます。
- (19) ご予約のない場合又は宿泊当日のご予約は原則としてお預かり金を申し受けます。
- (20) ご宿泊に際し現金、貴金属などの貴重品はフロントにお預け下さい。それ以外の場所での紛失についてはホテルは一切責任を負いかねます。
- (21) 客室から出られる時は、施設をご確認下さい。ご入室中や特にご就寝の時は内鍵とアームをおかけ下さい。
- (22) ホテル内のレストラン、バーなどをご署名によってご利用される場合は、客室の鍵又は宿泊カードをご提示下さい。
- (23) 客室内よりお電話をご利用の際は施設利用料が加算されますのでご了承下さい。尚、公衆電話は1階と2階にございます。
- (24) 客室に外来のお客様をお招きにならないで下さい。
- (25) 未成年者のみのご宿泊は特に保護者の許可のない限りお断りさせていただきます。
- (26) ご予定の宿泊日数を変更なさる場合は、あらかじめフロント係員にご連絡下さい。
- (27) ご滞在中、フロントからのお勘定書の提示がございましたら、その都度お支払い下さい。
- (28) 料金のお支払いは通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、クーポン券、若しくはクレジットカードによりフロントにてお支払い下さい。尚、旅行小切手以外の小切手でのお支払いには応じかねますのでご了承下さい。
※当利用規則は宿泊約款第11条、第12条に基づいております。
- (29) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年5月8日制定)による指定暴力団及び指定暴力団員等の当ホテル利用はご遠慮いただきます。
- (30) 反社会的団体及び反社会的団員(暴力団及び過激行動団体など並びにその構成員)の当ホテル利用はご遠慮いただきます。